

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 2 年 2 月 13 日 (2020.2.13)

【公開番号】特開 2018-187022 (P2018-187022A)

【公開日】平成 30 年 11 月 29 日 (2018.11.29)

【年通号数】公開・登録公報 2018-046

【出願番号】特願 2017-91077 (P2017-91077)

【国際特許分類】

A 6 1 G 7/018 (2006.01)

A 6 1 G 15/00 (2006.01)

A 6 1 G 7/043 (2006.01)

【F I】

A 6 1 G 7/018

A 6 1 G 15/00 Z

A 6 1 G 7/043

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 12 月 27 日 (2019.12.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

被制御部と、

使用者の状態を検出する検出部と、

前記使用者の前記状態に対応付けて記憶された被制御部情報に基づいて前記被制御部を制御する制御部と、

を備え、

前記制御部は、前記使用者の前記状態が所定の状態であると判断した場合に、前記所定の状態に対応する前記被制御部情報に基づいて前記被制御部を制御する電動家具。

【請求項 2】

前記制御部は、操作受付部を含み、

前記被制御部情報は、前記操作受付部が操作された場合の前記被制御部の状態を記憶した情報を含む請求項 1 記載の電動家具。

【請求項 3】

前記被制御部は、可動部を含み、

前記制御部は、前記検出部により検出された前記使用者の前記状態に基づいて前記可動部を動かす可動部制御を行う、請求項 1 又は 2 記載の電動家具。

【請求項 4】

前記可動部は、高さ変更部を含み、

前記制御部は、前記使用者の前記所定の状態が睡眠状態であるときに、前記高さ変更部の高さを下げる、請求項 3 記載の電動家具。

【請求項 5】

前記可動部は、高さ変更部を含み、

前記制御部は、前記使用者の前記状態が端座位であるときに、前記高さ変更部の高さを端座位高さに調整する、請求項 3 記載の電動家具。

【請求項 6】

前記可動部と床との間の空間に存在する物体を検知する床部検知器と、
をさらに備え、

前記床部検知器が前記可動部と前記床との間の前記空間の前記物体を検知したときは、
前記制御部は、前記可動部制御を実施しない、請求項3 ~ 5のいずれか1つに記載の電動家具。

【請求項7】

前記可動部は、背ボトムを含み、

前記制御部は、前記使用者の前記状態が入眠であるときに、前記背ボトムを傾斜させ、

前記制御部は、前記使用者の前記状態が前記入眠の後の睡眠であるときに、前記背ボトムを水平に向かって変化させる、請求項3 ~ 6のいずれか1つに記載の電動家具。

【請求項8】

前記背ボトムの傾斜の角度は4度以上24度未満であり、

前記制御部は、前記使用者の前記状態が前記入眠の後の前記睡眠であるときに、前記背ボトムの角度を4度未満にする、請求項7に記載の電動家具。

【請求項9】

前記可動部は、背ボトムを含み、

前記制御部は、前記使用者の前記状態が起き上がりのときに、前記背ボトムの角度を大きくする、請求項3 ~ 6のいずれか1つに記載の電動家具。

【請求項10】

フレームと、

前記フレームと前記可動部との間の空間に存在する物体を検知するフレーム部検知器と

、
さらに備え、

前記フレーム部検知器が前記フレームと前記可動部との間の前記空間の前記物体を検知したときは、前記制御部は、前記可動部制御を実施しない、請求項3 ~ 9のいずれか1つに記載の電動家具。

【請求項11】

前記使用者の身体的位置を検出する身体検知器をさらに備え、

前記身体検知器が前記身体の一部が前記電動家具と重なることを検知したときは、前記制御部は、前記可動部制御を実施しない、請求項3 ~ 10のいずれか1つに記載の電動家具。

【請求項12】

操作受付部を含む制御装置をさらに備え、

前記可動部は、前記操作受付部が受け付けた制御操作に応じて動き、

前記検出部により検出された前記使用者の前記状態に基づいて前記可動部が動くときの速度は、前記操作受付部が受け付けた前記制御操作に応じて前記可動部が動くときの速度とは異なる、請求項3 ~ 11のいずれか1つに記載の電動家具。

【請求項13】

前記使用者の前記状態に関する使用者状態情報と、前記使用者状態情報に対応する前記可動部の状態に関する可動部情報と、を記憶する記憶部をさらに備え、

前記制御部は、前記記憶部に記憶された可動部情報に基づいて前記可動部を動かす、請求項3 ~ 12のいずれか1つに記載の電動家具。